

「第7回医学部学生と女性医師の語る夕べ」の報告

旭川市医師会女性医師部会

坂田 葉子

(医療法人社団丘のうえこどもクリニック)

11月24日(水)18時、旭川医科大学機器センター3階カンファレンスルームにて「第7回医学部学生と女性医師の語る夕べ」が行われました。今年のテーマは『家族との時間を重視した私の働き方―出産・育児のための休職、そして再就職へ―』。今までは「働き続ける!、キャリアアップを目指す!」といった比較的突っ走ってきた先生方からお話を伺ってきました。しかし、そのような強い意志を持たれ、恵まれた環境下にあった先生は、限られています。制度が整い始めたとはいえ、多くの女性医師達は、医師としての自分と自分の家庭との板挟みの中で、現場を離れなくてはならないというのが今の現状です。今回は、結婚・出産のため一度医局を離れられた豊島先生と、出産・育児のため休職し、現在時短勤務に復帰されている内田先生に、家族を持ったことへの喜びと休職を決意するまでの気持ちの揺れ、再就職への不安や期待、モチベーションの維持の仕方など伺いました。

【開催次第】

第1部

報告 「病後児保育の1年間の歩み」

旭川医科大学二輪草センター

助教 岸部 麻里先生

講演1 「休職、出産、育児を経験して」

旭川医科大学内科学講座 病態代謝内科学分野

(現在休職中) 豊島 哲子先生

講演2 「選択 その時の自分を信じて」

医療法人元生会森山病院 耳鼻咽喉科

(現在時短勤務) 内田 祥子先生

第2部

小グループに分かれての懇談会

報告、各講演、懇談会の様子、アンケート内容等を報告させていただきます。

報告「病後児保育の1年間の歩み」 岸部麻里先生

国立大学病院の中では初めての開設となる、二輪草センターの病後児保育「のんの」。この12月で開設1周年を迎えました。登録者は、医師・看護師から学生まで、順調に増加し、こどもたちの急病に対しての円滑な対応が、保護者達に安心を与えています。働く母親にとって、とてもありがたいシステムです。

急に預けられるお子さんが不安がらないように、誕生日にはスタッフが心をこめて制作したカードを送るなど、いたるところに細やかな配慮がなされているところにも感心しました。



講演1 「休職、出産、育児を経験して」

豊島哲子先生

岩手医科大学を卒業後、旭川医科大学内科学講座病態代謝内科学分野(当時は第2内科)に入局。糖尿病を専門とされています。充実した医師としての生活を送り、32歳で結婚。35歳までに第1子と考えていた矢先、交通事故にあい、妊娠・出産できるような状態ではなくなってしまいました(妊娠がダメならと、この間に専門医を3つも取得したそうです)。37歳になり体調は回復するも、すでに高齢に。しかし、“ここであきらめては、一生後悔する”と思い、思い切って仕事をやめ、週2回外来のみの非常勤となり、心にも体にもゆとりができた38歳で妊娠。本年8月31日元気な女の子が誕生しました。今後は、待望の赤ちゃんであり、育児は貴重な経験なのでできるだけ時間をかけていきたいと思っており、近い将来復帰するとしても、常勤ではなく週1~2回程度の非常勤外来での復帰を考えているとのことでした。

女子学生さんへのメッセージ: 人生は、思ったようにならないことはたくさんあるが、何かが起こった時に、後悔しないような選択をすることが大切。医師としての人生は大切だが、休業する時間が生じても、結婚・出産は是非経験してもらいたい。

講演2 「選択 その時の自分を信じて」

内田祥子先生

旭川医大卒業後、耳鼻咽喉科に入局。結婚・出産後の全面的なバックアップを約束してくれていたお母様を入局3年目で亡くし、その2年後(卒後5年目)に結婚。旭川赤十字病院に勤務しながら、3人のお子さんを出産。育児休暇や知人の助けを借りながら、仕事を続けておられました。3人目のお子さんを出産後、外科医である御主人の転勤を機に退職。その後は、御主人の留学に同行されたり、外来の時短勤務をされたりしています。

旭川赤十字病院で、夜遅くまで、救急外傷患者の処置に追われていた時代、お子さんが生まれ、不在がちな御主人の代わりに知人の助けを借りながら仕事を続けていた時代、そして、高校生・中学生・小学生となったお子さんたちの成長を楽しみながら時短勤務を続けている今。どの時代も、その時の自分を信じて生き生きと行動されている様子が、目に浮かぶようでした。

第2部：小グループに分かれての懇談会

今回は、4つのグループに分かれての懇談となりました。科の選択の仕方や、出産と専門医を取得する時期の関係、育児休暇の取り方、留学のことなど、多岐にわたりいろいろな質問が出て、あっという間に時間が過ぎてしまいました。



アンケートの結果から

講演については、90%の方がとても良いと答えて下さり、懇談会についても52%がとても良い、38%が良いと答えてくれました。

感想：

- 1) 女性医師の話を聞いてよかった
 - ・実習に行っても男性医師ばかりなので、女性医師の話を聞いてよかった。
 - ・女性医師の体験談が聞いて、大変ためになった。今まで、自分の将来を考えると悲観的になることもあったが、何とかなるんだ!と思えた。

- ・学生のための会だが、先輩医師の話は、自分自身のためにもなった。これからも、出来る形で医師を続けていきたい。(医師9年目、子育て中)
- 2) テーマがよかった
 - ・とても興味のある内容だったので、とても参考になった。
 - ・「子育てとの両立」は気になるトピックスなので、参加してよかった。
 - ・自分自身のために、大変意義があった。また参加したい。
 - 3) その他
 - ・強く生きていこうと思った。
 - ・まずは、日々の勉強を通して、自分のやりたいことを明確にしていこうと思った。

